# 周辺機器と配線に関する説明

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 周辺機器構成 | 欧州 EC 指令へ適合するためにはそれぞれの規格に適合した機器をご選定の上、「取扱説明書」にしたがって設置してください。 |
| 設置環境 | アンプは IEC60664-1 が定める汚損度 2 あるいは汚染度 1 の環境に設置してください。 |
| 電源 1：AC200 ～ 240V（主回路） | 当社製品は IEC60664-1 が定める、過電圧カテゴリⅡの電源環境下でご使用ください。 |
| 電源 2 ：DC24V<br>・アンプ制御電源<br>・I/O 電源<br>・モータブレーキ解除電源 | DC24V 外部電源は以下を満足する仕様を選定してください。<br><br>SELV 電源（※）を使用し、容量 150W 以下であること。これは、CE 対応が必要な場合の条件です。<br>※ SELV：　safety extra low voltage<br>（安全特別低電圧／非危険電圧、危険電圧から強化絶縁） |
| 配線 | モータ動力ケーブル、エンコーダケーブル AC200V 入力ケーブル、FG ケーブル、および多軸構成の場合の主回路電源分配ケーブルは、750W 以下の場合には AWG18 ／ 600V 耐圧相当、1kW 以上の場合には AWG14 ／ 600V 耐圧相当の線材をご使用ください。 |
| サーキットブレーカ | 電源ラインを保護するため、過電流が流れると回路を遮断します。<br>「取扱説明書」に従い、電源とノイズフィルタの間に IEC 規格および UL 認定のサーキットブレーカを必ずご使用ください。<br>EMC 適合のため当社推奨品の漏電機能のあるサーキットブレーカをご使用ください。 |
| ノイズフィルタ | 電源ラインからの外来ノイズを防ぎます。<br>EMC 適合のため当社推奨品のノイズフィルタをご使用ください。 |
| 電磁接触器 | 主電源の切替え（ON/OFF）をします。サージアブゾーバを付けて使用してください。 |
| サージアブゾーバ | EMC 適合のため当社推奨品のサージアブゾーバをご使用ください。 |
| 信号線ノイズフィルタ／フェライトコア | EMC 適合のため当社推奨品のノイズフィルタをご使用ください。 |
| 回生抵抗器 | 本製品には回生抵抗器は内蔵されておりません。<br>サーボアンプ内部の平滑コンデンサで回生電力を吸収しきれない場合に外置き回生抵抗器が必要になります。目安として、設定パネルで回生状態を確認し、回生電圧警告が ON になる場合は、回生抵抗器をお使いください。<br>回生抵抗器の参考仕様として、「取扱説明書」をご参照ください。<br>サーモスタット内臓型を使用して、過熱防止回路を組んでください。 |
| 接地 | 当社製品は Class Ⅰ機器であるため、保護設置が義務付けられます。<br>当社製品の接地は保護接地端子を用いて、EMC 対策の施されたケースや制御盤を通して確実に行ってください。<br>保護接地端子部は下図の FG ラベルによって表示してあります。<br> |